

有効期限
令和5年4月15日
～令和5年6月18日
本券1枚につき5名様まで有効
中学生以下は無料
1,000円 ▶ 800円
(栃木市民限定)
栃木市立美術館開館記念展割引券
キリトリ線

栃木市立美術館開館記念展

明日につなぐ物語

4月15日(土)～6月18日(日)(会期中、展示替えがあります)



喜多川歌麿
《高島おひさ》1793(寛政5)年
東京都 江戸東京博物館蔵



島隆
《カボチャを担いで笑う島霞谷像》
1860年代 群馬県立歴史博物館寄託



橋本邦助
《幕間》1909(明治42)年
株式会社歌舞伎座蔵



鈴木賢二
《署名》1960(昭和35)年
栃木市立美術館蔵



刑部人
《故郷の早春》1950(昭和25)年
栃木市立家中小学校蔵



雲田はるこ
『昭和元禄落語心中第1巻カーパー1』
2011(平成23)年
個人蔵 © 雲田はるこ

栃木市ふるさと大使も務める雲田はるこ氏による栃木をテーマにした『昭和元禄落語心中』描き下ろしを含む、モノクロ・カラー原画など約50点を展示!(原画については、会期中展示替えがあります。)

関連イベント

1. 開館記念講演会「栃木が育てた浮世絵師歌麿、栃木に生まれた日本画家田中一村」

講師 ^{こばやし ただし}小林 忠氏 (岡田美術館館長)
日時 4月15日(土) 14時～15時
会場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(入舟町) 大交流室
定員 70人(先着順、要事前申込)
参加費 無料

3. 雲田はるこ氏サイン会

日時 5月13日(土) 14時～
会場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室
定員 70人(抽選制、要事前申込)
※参加にあたって当館開館記念展「明日につなぐ物語」の図録の購入が必要です。
※図録は美術館にて事前にお求めください。(会場での販売もあります)

2. スペシャルギャラリートーク「喜多川歌麿の画業と魅力」

講師 ^{やまもと}山本 ゆかり氏 (川崎・砂子の里資料館学芸員、多摩美術大学講師)
日時 5月6日(土) 14時～16時
(14時～15時10分ミニ講演会、15時20分～16時ギャラリートーク)
会場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室、栃木市立美術館展示室
定員 40人(先着順、要事前申込)
参加費 無料

4. 学芸員によるギャラリートーク

日時 4月29日(土)、5月14日(日)、6月4日(日) 各回14時～
※当日の観覧券をお求めのうえ、多目的室(つなてみち)にお集まりください。

申込方法

3月24日(金)9時～受付開始
1. 2. 電話受付
3. 栃木市電子申請システムにて 詳細は美術館公式サイト、SNSをご覧ください。
※感染症の状況等により、日程等が変更となる場合があります。最新情報は美術館公式サイト、SNSをご確認ください。

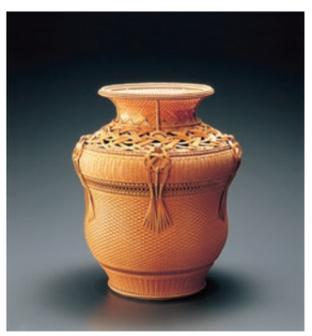
※美術館でのギャラリートークは当日の観覧券をお求めのうえ、多目的室(つなてみち)にお集まりください。



田中一村
《アダンの海辺》1969(昭和44)年
個人蔵(千葉市美術館寄託)
©2023Hiroshi Niiyama



清水登之
《水兵のいるカフェ》1926(大正15)年
東京都現代美術館蔵



飯塚琅玕齋
《華籃 富貴》1945(昭和20)年
個人蔵 撮影:田中学而

開館時間: 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日: 毎週月曜日
観覧料: 一般・大高生 1,000円(800円※20名以上の団体料金) / 中学生以下無料 / 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名は無料 ※市民割引 右上の点線部分を切り取り受付に提出すると、1枚につき、5名様まで1人800円で、ご覧いただくことができます。
問合先: 栃木市立美術館 ☎(25)5300